

「社員の安全と健康は当社事業活動の基盤であり、経営における最優先事項の1つ」の方針のもと、健康経営を進めています。

更に健康経営を推進し、ESGストーリーに掲げる”ありたい姿”を実現させるため、全グループ社員が心身ともに健やかでいられる会社経営を目指す「健康経営宣言」を2024年10月に発表しました。

健康経営宣言

日本郵船グループは、持続可能な社会の実現に貢献する存在であり続けるために、すべてのグループ社員がいきいきと活躍できる環境作りを推進します。

- 一人ひとりが持てる力を十分に発揮できるよう、社員の心身の健康保持・増進の取り組みを促進します。
- 社員が船上や国内外、場所を問わず安心して働くことができるよう労働関係法令を遵守し、職場環境を整備します。
- 多様な社員が互いを尊重し、いきいきと働くことができる職場づくりを更に推進します。

日本郵船株式会社
Chief Human Resources Officer 鈴木 康修

健康経営戦略マップ

